

不安定核140のアイソスカラー励起 Isoscalar excitation in unstable nucleus 140

馬場 秀忠 氏 (本林重イオン核物理研究室)
Dr. Hidetada Baba (Heavy Ion Nuclear Physics Lab., RIKEN)

不安定核の非圧縮率測定は核物理において未踏の実験の一つである。アイソスカラーE0、E1巨大共鳴は核の密度振動状態であり、これらの状態から非圧縮率が得られると考えられている。安定核においては α ビームを用いた α 非弾性散乱実験によって盛んに調べられてきたが、不安定核については世界各地で取り組み始めたばかりである。

本研究では不安定核140の α 非弾性散乱実験を行い、励起エネルギースペクトルを不変質量法を用いて得た。またDWBA計算を用いた多重極展開解析からアイソスカラーE0~E3の強度分布を求めた。今回のセミナーでは実験手法、結果およびDWBA計算手法について紹介する。

Sep. 3 (Mon), 2007 13:30-
RIBF Conf. Hall, RIKEN

The seminar will be given in Japanese.
Contact: RIBF Nuclear Physics Seminar Organizer
seminar@ribf.riken.jp
<http://ribf.riken.jp/~seminar>